

果本年初頭に於て早くも農民の食糧問題頗る切迫したるを以て之を機会に難民救恤の実権を国際委員会より奪取すべく軍に申請して其の管理物資の無料配給を仰ぎ一月十五日以来米穀一、二〇〇俵、麵粉一〇、〇〇〇俵、■三、六七〇俵の配給を受け右の米二、〇〇〇表、麵粉二、〇〇〇俵、■五〇〇俵を救済物資として自治委員会救済課及各区公所を指導して貧窮難民に之を分配せり

当地に於ける要救済人員は大約六万にして当地の性質上直ちに授産の途なきを以て尙当分之久か救済を実施せざるへからす一方自治委員会の財政は困窮せるを以て速に之か対策を講ずるは喫緊事たるを以て特務機関に於ても其の方途を研究しあるも班本部に於ても之か対策を議せられ度

(二) 施 療

第一区公所開設と共に之に支那人医師二名看護婦二名同薬局二名計六名を置き施療に当らしめつつありたるも難民多数にして充分の効果を得ざりし為難民の施療は主として国際委員会の管理下に

在る病院之に当り有りたるも斯の如きは固より之を傍觀し得へき所に非ず殊に春暖と共に悪疫流行の懸念深まり来れるを以て藤田部隊及天谷支隊軍医部及兵站病院の応援を得大々的に防疫及施療を施行すべく計画し二月二十七、八両日に於て各区に施療所を設置し三月上旬より実施することとせり

■薬は甚しく欠乏しあるも応急の措置として当分の使用量は軍より之を借用することとせり

其の他本夏は相当伝染病の発生を顧慮し「コレラ」、腸チフス等の予防接種に關しても目下計画中なり

六、難民授産

難民區解放の方針の下に原住所に帰還せしめたる難民の処置殊に其の授産は諸般の情勢上極めて困難なる事情に在り資金の枯渇と物資の不足とは城内商民の商業の復活を阻害し農具及家畜の喪失は城外農民の春耕に多大の不安を与へ居るを以て右■の悪条件を克服すべく各般の対策を考究中なるも応急の処置として

(一) 公益事業従業員の復職

電灯、水道等公益事業が軍の手にあり復興の緒に就くや従前之等従業員の経験ありし難民を招集して之に服役せしめたり

二月末日現在の公益事業従事難民数左の如し

電 氣	一六〇名
水 道	六〇名
計	二二〇名

(二) 軍使用苦力

軍に於て使用■へき苦力は一月上旬以来凡て特務機関之を斡旋することとなり常役、日雇を合し二月末現在特務機関に於て斡旋就業せしめたる軍使用苦力の延人員は約一万人に達す

尚二月上旬自治委員会本部及各区に苦力收容所を開設し労働能力あるも現在無職なる難民を收容し(二月末現在約五百名)軍の需要■に応じつつあり

(三) 各区内に小売商場を開設

■小なりとも營業資金を所持し居りたる者は原住所復歸と共に該所に簡單なる小売商店を開設し食料品、雜貨を主として販売したるか此の種小売商店を交通制限緩和に依る物資供給の漸増に伴ひ逐日増加し二月末日現在に於ては各区内主要街路は何れも小売商場となり相当殷盛を示しつつあり

七、物資供給

物資の供給を円滑、潤沢ならしむべく入城以来左の如き措置を講じたり

(一) 軍票交換所の設置

軍使用苦力に対する賃銀は凡て軍票を以てせられたる關係上軍に於て之を交換するの必要を認め一月五日先づ難民區に軍司令部直營の軍票交換所を設け米穀、麵粉を米一俵(十円) 麵粉一袋(二円五十錢)にて交換したるか難民區の解散方針に依り一月十五日之を閉鎖して各区に(下関第五区を除く)一箇所の交換所を設けたり

(二) 自治委員会の食糧直売